

安全報告書(2011年)

株式会社湯村温泉愛宕山観光

1. 利用者の皆様へ

平素は、但馬牧場公園スキー場を御利用いただき、厚くお礼申し上げます。
当スキー場は、『安全輸送の確保』を第一の方針として、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組や安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社湯村温泉愛宕山観光 代表取締役 西坂 修

2. 基本方針と安全目標

1. 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知徹底しております。

- (1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- (2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程（本規程を含む。以下「法令等」という。）をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- (3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- (4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- (5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとること。
- (6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- (7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

2. 安全目標

平成22年度の安全目標は「人身傷害事故0件」「設備不具合による事故0件」であり、無事これを達成することが出来ました。

平成23年度も引き続き、次のとおり安全重点項目を掲げ、安全の確保に努めます。

- 人身障害事故0件
- 設備不具合による事故0件
- 教育・訓練の徹底

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

1. 索道運転事故

平成22年度に索道運転事故は発生しておりません。

2. 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成22年度、災害による運転停止はありません。

また、平成22年度の営業は194日間1,322時間の営業でした。

3. インシデント

平成22年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

4. 行政指導等

平成22年度、監督官庁等からの行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

1. 人材教育及び緊急時対応訓練

当社では、輸送や皆さまの安全に役立つよう、冬期シーズン前に従業員を集め、施設及び取扱についての安全教育及び救助訓練を実施しております。平成22年度は平成22年12月17日に開催しました。



救助訓練



安全教育講習会

2. 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、毎年修繕費を確保し、施設の修繕に充てています。

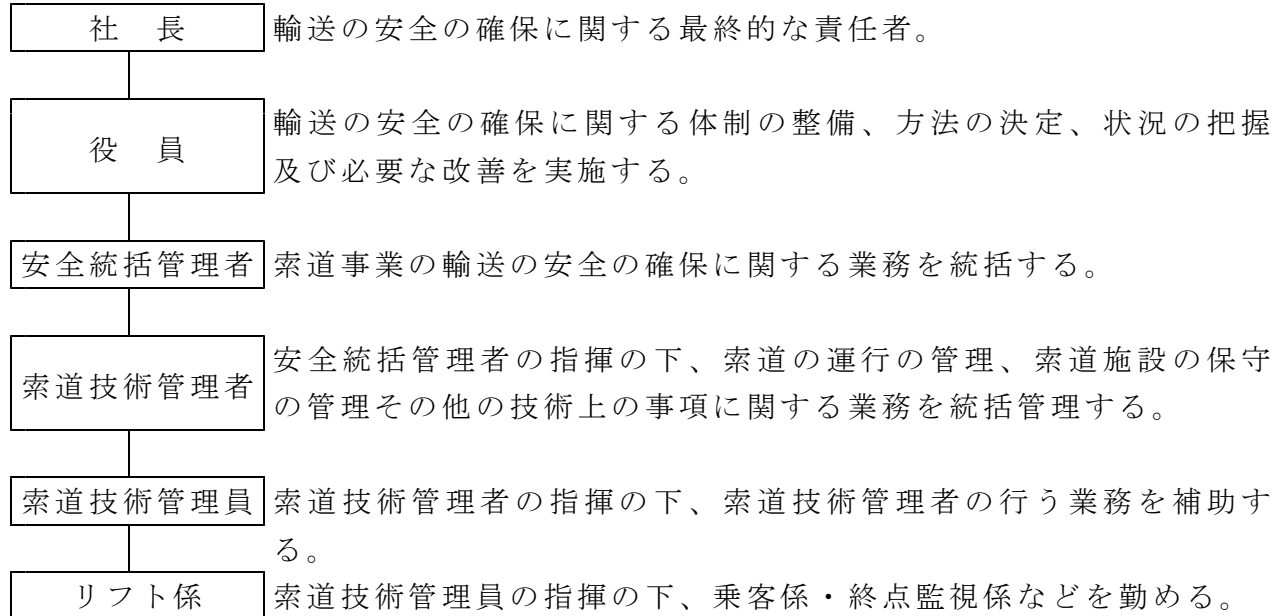
平成22年度の主要な実施状況は以下のとおりです。

- ペアリフト支索交換
- 5号支柱線路金物交換

平成23年度は、搬器のハンガーとフレームの取付ボルトを交換（一部）、索輪のベアリング・ゴムライナーの交換、モーターブラシの交換を実施します。

5. 安全管理体制

当社の安全管理体制は、社長をトップとした以下のとおりとなっております。
各リフトでは索道技術管理者が主となり、始業前に当日の健康状態や天候などを確認しております。



6. 利用者の皆様の連携とお願い

1. 利用者の皆様からのご意見

当社では、お客様の立場に立ったより安全で信頼される索道事業を推進しております。お客様からお寄せいただいた声を役立てています。

2. リフト乗車時の注意事項

- ① 乗り降りになれないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ② 空き缶・タバコの吸殻・その他の物品を乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③ 搭乗中のイスから飛び降りたり、イスを揺らさないで下さい。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻きつかないように注意して下さい。
- ⑤ 改札後は係員の指示に従って下さい。

7. 当社へのご意見・ご要望

当社へのご意見・ご要望は下記までお願いします。

〒669-6813

兵庫県美方郡新温泉町丹土1033

株式会社湯村温泉愛宕山観光 但馬牧場公園スキー場

Tel 0796-92-1005 FAX 0796-92-1006

URL: <http://www.bokujyo.com>

メール: mail@bokujyo.com